

2007 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">英米文学特講Ⅱ</p>	<p>対象学科・学年 専攻科教福1回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">高村 博正</p>		
<p>授業テーマ</p> <p style="text-align: center;">John Steinbeck 研究——短編から見た作家の成長と社会批判の交叉点</p>				
<p>授業の概要と目標</p> <p>アメリカのノーベル文学賞作家ジョン・スタインベックの短編集を精読します。授業の中心柱は、原文テキストの精読と受講生の発表です。文学研究の礎となる精読を前期で集中的に指導します。後期は、短編の多読と短編に関する研究論文の紹介を中心に実習します。文学専攻の院生に対しては文学研究の基礎訓練となります。同時に専攻生にとっては、英語教員としての英語の背景に関する知識を増やし、深める機会です。英語だけではなく、その背後にある人と社会と文化を同時に学びます。</p>				
<p>評価方法</p> <p>毎回の実習成果が評価の対象になります。毎回の評価点（100点満点）の積算を講義回数で割り、その6割以上獲得が評価の基礎点。優良可の評価は従来通り。欠席は-20点を加算。遅刻は当日の得点を半減。学生←→教師の相互評価を行います。</p>				
<p>テキスト</p> <p style="text-align: center;">『スタインベック短編研究——「長い谷間」論』</p>	<p>テキスト</p> <p style="text-align: center;">高村博正</p>	<p>テキスト</p> <p style="text-align: center;">あぼろん社</p>		
<p>参考書</p> <p>参考書リストと原文テキストは最初の授業で版を指示します。</p>	<p>参考書</p>	<p>参考書</p>		
<p>授業スケジュール・内容</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="vertical-align: top; width: 30%;"> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入門講義 2. ビデオ「赤い子馬」討論 3. 短編精読作品その (1) 4. 短編精読作品その (2) 5. 短編精読作品その (3) 6. 短編精読作品その (4) 7. 短編精読作品その (5) 8. 短編精読作品その (6) 9. 短編精読作品その (7) 10. Moodleによる実習 (1) 11. Moodleによる実習 (2) 12. Moodleによる実習 (3) 13. 短編精読作品その (8) 14. 短編精読作品その (9) 15. 短編精読作品その (10) 16. 短編精読作品その (11) 17. 短編精読作品その (12) 18. 短編精読作品その (13) 19. 短編精読作品その (14) 20. 短編精読作品その (15) 21. 前期筆記試験 22. ゲスト・ティーチャー 23. 研究論文調査発表その (1) 24. 研究論文調査発表その (2) 25. 研究論文調査発表その (3) 26. 研究論文調査発表その (4) 27. 研究論文調査発表その (5) 28. ビデオ「菊」討論 29. 最終講義 30. 最終試験 </td> <td style="vertical-align: top; width: 70%;"> <p>『スタインベック短編研究』の意義と短所について。</p> <p>ビデオ鑑賞のあと、ブレインストームを行います。</p> <p>作品は授業中に指定します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は授業中に指定します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は授業中に指定します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は授業中に指定します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は授業中に指定します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は授業中に指定します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は授業中に指定します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>時・場所・環境を超えた論文作成支援システムを利用します。添削を中心にします。</p> <p>時・場所・環境を超えた論文作成支援システムを利用します。過去の添削を利用。</p> <p>時・場所・環境を超えた論文作成支援システム・同時相互評価システムを利用します。</p> <p>作品は学生が自由に選択します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は学生が自由に選択します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は学生が自由に選択します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は学生が自由に選択します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は学生が自由に選択します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は学生が自由に選択します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は学生が自由に選択します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は学生が自由に選択します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は学生が自由に選択します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>授業中に筆記試験を行います。持ち込み可です。</p> <p>スタインベックを専門に研究している外部講師の講演を聞きます。</p> <p>各自が調査してきた研究論文の紹介と批評を発表します。</p> <p>各自が調査してきた研究論文の紹介と批評を発表します。</p> <p>各自が調査してきた研究論文の紹介と批評を発表します。</p> <p>各自が調査してきた研究論文の紹介と批評を発表します。</p> <p>各自が調査してきた研究論文の紹介と批評を発表します。</p> <p>各自が調査してきた研究論文の紹介と批評を発表します。</p> <p>ビデオ鑑賞と討論を行います。</p> <p>「スタインベックの劇的世界について」。</p> <p>持ち込み不可です。</p> </td> </tr> </table> <p>★「ゲスト・ティーチャー」は「実戦アクセス講義」の一環として行っています。</p>			<ol style="list-style-type: none"> 1. 入門講義 2. ビデオ「赤い子馬」討論 3. 短編精読作品その (1) 4. 短編精読作品その (2) 5. 短編精読作品その (3) 6. 短編精読作品その (4) 7. 短編精読作品その (5) 8. 短編精読作品その (6) 9. 短編精読作品その (7) 10. Moodleによる実習 (1) 11. Moodleによる実習 (2) 12. Moodleによる実習 (3) 13. 短編精読作品その (8) 14. 短編精読作品その (9) 15. 短編精読作品その (10) 16. 短編精読作品その (11) 17. 短編精読作品その (12) 18. 短編精読作品その (13) 19. 短編精読作品その (14) 20. 短編精読作品その (15) 21. 前期筆記試験 22. ゲスト・ティーチャー 23. 研究論文調査発表その (1) 24. 研究論文調査発表その (2) 25. 研究論文調査発表その (3) 26. 研究論文調査発表その (4) 27. 研究論文調査発表その (5) 28. ビデオ「菊」討論 29. 最終講義 30. 最終試験 	<p>『スタインベック短編研究』の意義と短所について。</p> <p>ビデオ鑑賞のあと、ブレインストームを行います。</p> <p>作品は授業中に指定します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は授業中に指定します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は授業中に指定します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は授業中に指定します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は授業中に指定します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は授業中に指定します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は授業中に指定します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>時・場所・環境を超えた論文作成支援システムを利用します。添削を中心にします。</p> <p>時・場所・環境を超えた論文作成支援システムを利用します。過去の添削を利用。</p> <p>時・場所・環境を超えた論文作成支援システム・同時相互評価システムを利用します。</p> <p>作品は学生が自由に選択します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は学生が自由に選択します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は学生が自由に選択します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は学生が自由に選択します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は学生が自由に選択します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は学生が自由に選択します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は学生が自由に選択します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は学生が自由に選択します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は学生が自由に選択します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>授業中に筆記試験を行います。持ち込み可です。</p> <p>スタインベックを専門に研究している外部講師の講演を聞きます。</p> <p>各自が調査してきた研究論文の紹介と批評を発表します。</p> <p>各自が調査してきた研究論文の紹介と批評を発表します。</p> <p>各自が調査してきた研究論文の紹介と批評を発表します。</p> <p>各自が調査してきた研究論文の紹介と批評を発表します。</p> <p>各自が調査してきた研究論文の紹介と批評を発表します。</p> <p>各自が調査してきた研究論文の紹介と批評を発表します。</p> <p>ビデオ鑑賞と討論を行います。</p> <p>「スタインベックの劇的世界について」。</p> <p>持ち込み不可です。</p>
<ol style="list-style-type: none"> 1. 入門講義 2. ビデオ「赤い子馬」討論 3. 短編精読作品その (1) 4. 短編精読作品その (2) 5. 短編精読作品その (3) 6. 短編精読作品その (4) 7. 短編精読作品その (5) 8. 短編精読作品その (6) 9. 短編精読作品その (7) 10. Moodleによる実習 (1) 11. Moodleによる実習 (2) 12. Moodleによる実習 (3) 13. 短編精読作品その (8) 14. 短編精読作品その (9) 15. 短編精読作品その (10) 16. 短編精読作品その (11) 17. 短編精読作品その (12) 18. 短編精読作品その (13) 19. 短編精読作品その (14) 20. 短編精読作品その (15) 21. 前期筆記試験 22. ゲスト・ティーチャー 23. 研究論文調査発表その (1) 24. 研究論文調査発表その (2) 25. 研究論文調査発表その (3) 26. 研究論文調査発表その (4) 27. 研究論文調査発表その (5) 28. ビデオ「菊」討論 29. 最終講義 30. 最終試験 	<p>『スタインベック短編研究』の意義と短所について。</p> <p>ビデオ鑑賞のあと、ブレインストームを行います。</p> <p>作品は授業中に指定します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は授業中に指定します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は授業中に指定します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は授業中に指定します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は授業中に指定します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は授業中に指定します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は授業中に指定します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>時・場所・環境を超えた論文作成支援システムを利用します。添削を中心にします。</p> <p>時・場所・環境を超えた論文作成支援システムを利用します。過去の添削を利用。</p> <p>時・場所・環境を超えた論文作成支援システム・同時相互評価システムを利用します。</p> <p>作品は学生が自由に選択します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は学生が自由に選択します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は学生が自由に選択します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は学生が自由に選択します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は学生が自由に選択します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は学生が自由に選択します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は学生が自由に選択します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は学生が自由に選択します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>作品は学生が自由に選択します。Moodleでレポート提出します。</p> <p>授業中に筆記試験を行います。持ち込み可です。</p> <p>スタインベックを専門に研究している外部講師の講演を聞きます。</p> <p>各自が調査してきた研究論文の紹介と批評を発表します。</p> <p>各自が調査してきた研究論文の紹介と批評を発表します。</p> <p>各自が調査してきた研究論文の紹介と批評を発表します。</p> <p>各自が調査してきた研究論文の紹介と批評を発表します。</p> <p>各自が調査してきた研究論文の紹介と批評を発表します。</p> <p>各自が調査してきた研究論文の紹介と批評を発表します。</p> <p>ビデオ鑑賞と討論を行います。</p> <p>「スタインベックの劇的世界について」。</p> <p>持ち込み不可です。</p>			